

(1) 高校生等へ提供するアントレプレナーシップ教育プログラムの開発・運営

高校生等に対するアントレプレナーシップ教育プログラムの開発・提供と、体系化されたアントレプレナーシップ教育のノウハウ伝承を目指す指導方法や教材化と普及・伝播を実現するための基盤事業を展開する。早稲田大学・筑波大学・千葉大学・



高校生等におけるアントレプレナーシップ教育機会の拡大

合同成果発表会/海外派遣/教育レガシーの創出

《主幹機関》
早稲田大学

《共同機関》
筑波大学

《共同機関》
千葉大学

《共同機関》
神奈川県立
保健福祉大学

《共同機関》
芝浦工業大学

神奈川県立保健福祉大学・芝浦工業大学において既に存在するプログラムを拡充させつつ、新たな先駆的な取り組みを本事業において進め、GTIE全体でアントレプレナーシッププログラムの効果的と考えられる施策・アプローチを進める。

(主な取組み)

早大: 高校生の米国派遣、高校教員向け教育研修プログラムの実施や指導教材等の作成

筑波大: 高校生・大学生混成チームによる課題解決型ワークショップ

千葉大: 導入教育のための映像コンテンツの作成、授業での実践等に向けたプログラムの開発

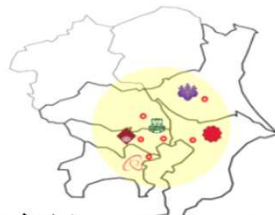
保福大: 小中学生向けコンテンツ(漫画)の作成と課外授業等での活用

芝浦工大: 中高生を対象にしたビジネスモデルコンペティション・ワークショップ等の展開



(2) 持続的にプログラムを提供する体制の構築

本事業連絡会議やGTIE内の全機関での会議等で共有を行い、GTIE全体として効果的・効率的な実施体制を構築する。自治体や専門的ノウハウを擁する協力機関等も交えた真摯な対話によるセミクローズドなコミュニティにおけるプログラム開発・試行と、より開かれた形でプログラム等を共有し、高校教員等や教育関係者らの新たなネットワーキングの場や高校生等が刺激を受ける場の形成を進める。



(3) 広報・イベント等の実施

GTIEウェブサイト(<https://gtie.jp/>)や各機関の起業家教育担当部署のウェブサイトを積極的に活用する。本事業参画機関の附属高校・協定校に加え、GTIE参加自治体の教育委員会や学校関係者と連携した公立学校向けの広報も展開する。先進事例を学び、ノウハウ等を共有できるシンポジウム(夏)や全体成果報告会(冬)を開催する。

活動成果

- 2023年5月より活動開始のため、今後記載予定。